



平成 19 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 芦 森 工 業 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 側 島 克 信  
 (コード番号 3526 東証・大証第 1 部)  
 問 合 せ 先 経 理 部 長 久 保 哲 治  
 (TEL . 06 - 6533 - 9253)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 10 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

- 1 . 平成 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)  
 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 ( A )	39,800	1,600	950
今回修正予想 ( B )	39,800	1,200	350
増 減 額 ( B - A )	-	400	600
増 減 率 ( % )	-	25.0	63.2
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期)	36,374	1,823	816

- 2 . 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)  
 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 ( A )	43,500	1,800	1,000
今回修正予想 ( B )	42,700	1,300	400
増 減 額 ( B - A )	800	500	600
増 減 率 ( % )	1.8	27.8	60.0
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期)	38,178	2,083	1,108

- 3 . 業績予想修正の理由

平成 19 年 3 月期通期における業績は、主力の自動車安全部品部門において、新規受注を獲得するなど好調に推移しており、売上高につきましてはほぼ前回予想どおり推移する見込みであります。しかし、利益面では、原油・原材料価格の高騰による材料費増加の影響を大き

く受けたため、経常利益は前回予想を下回る見込みであり、当期純利益につきましては、上記の要因に加え、株式会社東海理化電機製作所から東京地方裁判所および大阪地方裁判所に提訴されていた特許権侵害差止等請求訴訟において、同社に対し支払う和解金 12 億 50 百万円を、平成 19 年 3 月期の特別損失として一括計上予定であるため、単独、連結とも業績予想を修正いたします。

(株式会社東海理化電機製作所から東京地方裁判所および大阪地方裁判所に提訴されていた特許権侵害差止等請求訴訟における和解につきましては、本日公表の「和解による訴訟の解決に関するお知らせ」をご参照願います。)

なお、上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報にもとづくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上